

取組17 「もうすぐ1年生」体験入学

小学校に入学してからの生活をスムーズに送れるように、入学前の子どもに対して体験入学や出前授業、交流学习など、年間を通した多彩な取組を行っています。



取組18 家庭教育の支援

小学校低学年の子どもを持つ保護者を対象とした、子育て・親育ちに役立つ学習資料の作成・活用や、専門家による相談体制の充実を図るなど、家庭教育力の一層の向上を目指します。



取組19 地域ぐるみの学校安全体制の整備

- ・警察官OBや防犯の専門家などからなるスクールガード・リーダーによる学校巡回指導や、学校安全ボランティアによる登下校時パトロールなど、地域社会全体で子どもたちを見守ります。
- ・DVD教材などを積極的に活用し、児童・生徒が自転車運転の危険性を間接的・擬似的に体験しながら学習できる「自転車セーフティガイド」により、各校における自転車交通安全指導を促進します。

取組20 地域社会で子どもたちを包み込む環境の整備

- ・学校・家庭・地域が連携し、子どもたちを心豊かで健やかに育てる環境づくりを支援し、社会全体の教育力の向上や地域の活性化を図ります。
- ・希望する進路の実現を図るため、地域の協力により原則無料の学習支援を行う「地域未来塾」を支援します。



取組21 地域の特色を活かした教育

府内各地域の教育課題に対応するため、教育局では、企業や大学、関係機関と連携し、ふるさとの人材、自然、伝統や文化などの地域の特色を活かした取組を展開します。



南丹教育局
南丹パートナーズスクール事業
中学生等が須知高校のウィードの森の観察、栽培体験



乙訓教育局
「京のエジソンプログラム」体験学習
日本電産株式会社でのモーターづくり



山城教育局
やましろ未来っ子サイエンスラリー事業
（株）若園芸での水生植物・メダカの飼育の学習



中丹教育局
由良川元気サミット&中丹府立学校文化祭
日本語の美しさやふるさとについての学習発表



丹後教育局
TANGO魅力伝え隊
天橋立を訪れた観光客へのガイド体験

京都府の教育の基本理念を実現するための重点目標と各取組の関係一覧

	重点目標	関連する取組		重点目標	関連する取組
1	質の高い学力を育む	⑫ ⑬ ⑭	6	安心・安全で充実した教育の環境を整備する	⑥ ⑦ ⑪ ⑱
2	人を思いやり尊重する心など、豊かな人間性を育む	① ② ⑤	7	学校の教育力の向上を図る	⑰
3	たくましく健やかな身体を育む	⑨	8	すべての教育の出発点である家庭教育を支援する	⑱
4	一人一人を大切にし、個性や能力を最大限に伸ばす	⑩ ⑮ ⑯	9	地域社会の力を生かして子どもをはぐくむ環境をつくる	⑳ ㉑
5	社会の変化に対応し、よりよい社会の構築に貢献できる力を育む	④ ⑧	10	生涯学習社会の実現に向けて学習環境を充実させる	③

京都府の教育

～つながり、創る、京の知恵～

京都府教育委員会では「京都府教育振興プラン」に基づき、歴史と伝統にはぐくまれたふるさと京都が持つ様々な力を活かし、学校や地域の実情に応じた「京都府ならではの教育」を進めています。

取組1 伝統文化の学習

伝統文化への関心を高めるとともに、豊かな感性や人を思いやる心をはぐくむため、京都にゆかりの深い茶道や華道、古典などを通した伝統文化の学習をすべての府立高校で実施しています。



取組2 伝統文化の体験

子どもたちの古典への親しみや関心を高めるとともに、地域の伝統や文化に関する体験活動を通して豊かな人間性をはぐくむため、11月1日の古典の日を中心に、古典作品や地域に伝わる昔話などの朗読・暗唱大会を開催しています。



取組3 京の文化的な遺産を未来に継承



重要文化財仁和寺観音堂 修理現場公開



山城郷土資料館 竪穴住居の見学

- ・京都府が世界に誇る貴重な文化財を適切に保存し活用を進めるため、保存修理に関する助成や指導を行うとともに、修理現場の公開を通じて京の文化的な遺産を後世へ伝えます。
- ・郷土資料館においては、地域の歴史資料などを収集、調査、展示を行うほか、出前授業や体験活動を実施し、郷土の良さを伝える教育を推進しています。

取組4 グローバル人材の育成

グローバル化した社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力、多様な文化理解などの素養を備えた人材を育成する環境の整備に取り組んでいます。

- ・2～4か月の中期間の留学ができる府立高校「海外サテライト校」を設置
- ・「府立高校生グローバルチャレンジ事業」により、友好提携都市である英国エディンバラ市をはじめとした世界各地への府立高校生の短期留学を支援
- ・教育旅行や観光旅行などで訪日した外国人と府立高校生との「おもてなし文化交流」を実施
- ・英語教育充実のため、TOEIC受験とフォローアップセミナーの実施により、中学校教員の英語力を強化

